

第2学年国語科学習指導案

日時 平成26年11月11日(火)

指導者 松江市立東出雲中学校

T1 教諭

T2 司書教諭

T3 学校司書

場所 東出雲中学校図書館

1. 単元名

「君は『最後の晩餐』を知っているか ～私の評論文『君は〇〇を知っているか』～」

2. 単元のねらい

評論文について関心をもち、文章の構成について考えたり、読んだり書いたりしようとする。

[国語への関心・意欲・態度]

文章全体と部分の関係、例示や描写の効果などを考え、内容の理解に役立てることができる。

[読む能力]

自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫することができる。

[書く能力]

評論の文章を読む際に、重要な役割を果たしている抽象的な概念を表す語句に着目し、その語句が表す具体的な内容をとらえることができる。

[言語についての知識、理解、技能]

3. 身につけたい情報リテラシー

課題に応じて各種メディアを利用する。(F8)

情報カードを活用する。(K8)

伝えることを意識して効果的にまとめる。(M8)

4. 単元の評価基準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての知識、理解、技能
○評論文について関心をもち、文章の構成について考えたり、読んだり書いたりしようとしている。	○文章全体と部分の関係、例示や描写の効果などを考え、内容の理解に役立てている。(イ)	○自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫している。(イ)	○評論の文章を読む際に、重要な役割を果たしている抽象的な概念を表す語句に着目し、その語句が表す具体的な中身を考えている。(イ(イ))

6. 単元の指導計画と評価計画（全7時間）

次	時	目標	主な学習活動	評価				
				国語	読む	書く	言語	評価基準（評価方法）
第1次	1	○大まかな内容をとらえる。	①図版を見ながら本文を聞く。適宜補足説明を入れる。	○				〔国〕内容を大まかにとらえている。（観察）
	2	○「解剖学」「遠近法」「明暗法」とは何か、を確認する。 ○筆者が「カッコいい」と思った根拠を明確にし読み取る。	①「解剖学」「遠近法」「明暗法」について文章の言葉を用いてまとめる。 ②筆者が「最後の晚餐」を「カッコいい」と思った根拠が書かれている部分を見つけ、まとめる。			○		〔読〕筆者が「最後の晚餐」を「カッコいい」と思った根拠について書いている。（ノート） 〔言〕重要な役割を果たしている抽象的な概念を表す語句に着目し、その語句が表す具体的な中身を考えようとしている。（ノート）
	3	○文章の構成や評論文の書き方について理解する。	①評論文の文章の構成をまとめる。 ②情報カードと参考文献リストの書き方を確認する。	○	○			〔読〕筆者の言葉の使い方や表現のしかた、論理の展開のしかたについて読み取っている。（自己評価シート）
第2次	4	○テーマについて書かれている情報を図書資料から探し、要点を情報カードに書き込む。	①テーマを発表する。 ②資料を読み、重要だと思う部分を情報カードにまとめる。 ③情報カードを分類する。			○		〔読〕情報カードを使って必要な情報を取り出している。（情報カード）
	5	○前時に集めた情報カードを分類し、さらに必要な情報を情報カードに書き込む。	①情報カードを再分類する。 ②さらに必要な情報を情報カードにまとめる。			○		〔読〕情報カードの分類をし、さらに必要な情報を取り出している。（情報カード・自己評価シート）
	6	○情報カードを分類し、評論文を書く。	①情報カードをもとに評論文を書く。 ②3つの観点で書く。				○	〔書〕序論、本論、結論の構成で評論文を書いている。（評論文）
	7	○グループ内で発表をする。	①グループ内で評論文の発表をする。 ②聞き手はふせんに感想を書き、読み手に渡す。 ③全体でグループの代表者が発表する。	○				〔書〕お互いに書いた文章を比較しながら、評論文とはどのような文章かを理解する。（自己評価シート）

			④学習全体の振り返りをする。				
--	--	--	----------------	--	--	--	--

7. 本時の学習（第2次 5時間目）

①本時のねらい

テーマについての考えをまとめるために集めた情報を分類し、さらに必要な情報を集めることができる。〔読む能力〕

②身につけたい情報リテラシー

情報カードを活用する。（F8）

③本時の展開

学習活動	教師の支援	評価（評価方法）
<p>1 本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>情報カードを整理し、 評論文の根拠となる観 点を3つ集める。</p> </div> <p>2 情報カードを整理し、必要な情報を資料から探し、情報カードに書く。</p> <p>4 自己評価シートを記入し、次時の予告を聞く。</p>	<p>○前時の振り返りをする。（T1）</p> <p>○情報カード、参考文献リストの書き方で気がついたことを伝える。（T2）</p> <p>○本時のめあてを確認する。</p> <p>○前時で書いた情報カード、参考文献リストを返す。（T1）</p> <p>○情報カードを整理する。同じグループで相談しながら情報カードを分ける。分類が2つ以下の生徒は足りない部分を調べる。3つの生徒は評論文を書くための具体例が書けるように情報を集めることを説明する。3つ以上の生徒は、どの観点が自分の伝えたいことの根拠となるのかを考え、選択することを説明する。（T1）</p> <p>○分類に時間がかかっている生徒を支援する。（T1）</p> <p>○情報カードの書き方が不十分な生徒に書き方を指導する。（T2）</p> <p>○資料について困っている生徒に資料を提示する。（T3）</p> <p>○本時の振り返りをする。次時の授業の予告をする。（T1）</p>	<p>情報カードを分類し、評論文の根拠となる観点を3つ集めることができる。</p> <p>（情報カード）</p>

③本時の評価

	十分満足できると判断される生徒の具体例	おおむね満足できると判断される生徒の具体例	支援を必要とする生徒への指導の手立て
読む能力	情報カードを分類し、評論文を書くための観点を3集め、明確な根拠となる情報を集めることができる。	情報カードを分類し、評論文を書くための観点を3つ集めることができる。	グループで話し合い、自分の根拠となる情報が見つけられるように助言する。